

こんにちは  
**新社会党**です



委員長 岡崎ひろみ

東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階 TEL 03-6380-9960 FAX 03-6380-9963

週刊 **新社会**

2020年11月号

発行所：新社会党 発行者：岡崎ひろみ  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階  
TEL 03-6380-9960 FAX 03-6380-9963  
振替 00140-0-149727 1ヵ月600円 1ヵ月180円 150円 41円

http://www.sinsyakai.or.jp E-mail:honbu@sinsyakai.or.jp

ようやく  
**国会開会**

菅首相 所信表明演説  
**強権的・冷酷な「アメとムチ」の政治**

**市民と野党の共闘で菅政権を打ち倒そう！**

菅義偉首相は10月26日に国会で所信表明演説を行いました。6月17日に国会を閉じてから130日ぶりの開会です。菅首相の所信表明演説は、憲法53条による野党の国会開会要求を無視した責任にもふれず、自らの国家観・政権像も語らず、個別具体的な政策を羅列しました。その実像は強権的な「アメとムチ」の政策と「自己責任」社会でした。

**「自助努力」で  
国の責任を放棄**

菅首相は演説で「私が目指す社会像は『自助・共助・公助』」、「まず、自分でやってみる」ことが第一と強調しました。

税金を国民から絞り取り、「格差と貧困」の社会にした責任はとらずに、その上で菅首相の「自己努力」の押し付けは国の責任を放棄するもので絶対に許せません。

**人気浮上を狙う  
「飴玉」政策**

菅首相はこの間、携帯電話料金の値下げと不妊治療の保険適用を大々的に宣伝してきました。この2つの施策は庶民や受益者にとっては耳触りが良いもので、菅政権への人気取りが透けて見えます。また、マイナンバーカードと一体化した保険証や

運転免許証のデジタル化、「押印」廃止はその利便性の裏で個人データの国家管理を狙います。

**学術会議任命拒否  
黙して語らず**

一方で自ら引き起こし、混乱を作り出した日本学術会議への人事介入と「改革」については一言も触れませんでした。とりわけ学術会議推薦名簿から6名を排除した任命拒否問題は口を閉じたままです。

自公政権を批判する学者、研究者を問答無用に排除し、その理由も明らかにしない菅政権の強権的政治手法が明らかになりました。

**コロナ対策は  
重症者重視に転換**

新型コロナウイルス対策では「地域医療機関で一日平均20万件の検査能力を確保」と述べ、検査は高齢者

や基礎疾患のある人に絞り込み、医療機関は重症者中心の治療に切り換え、国民が要求する国庫負担のPCR検査の大幅な増加は触れられません。これは事実上のコロナ対策の転換であり、PCR検査は「自己」負担で有料で行うこととなります。

**安倍政治踏襲の  
安保・外交**

外交と安全保障では安倍政治をそのまま継承。「前例の打破」と言いながら、沖縄・辺野古新基地建設計画の強行、中国封じ込め政策を継続。韓国や朝鮮との関係改善も、相手国に頭を下げさせる日本外交のスタンスは変わりません。

また、改憲と自衛隊の「敵基地攻撃能力」の保有に突き進む姿勢は安倍政治と変わりません。

なお、菅首相は「2050年までに温室効果ガスの排出をゼロ」、原発推進を宣言しました。(2面参照)

菅政権の強権的な政治手法は明らかです。野党と市民と労働者の共闘の力で、国会内外の闘いを前進させ、来るべき総選挙を勝ち抜きましよう。

